

【JBA創薬モダリティ基盤研究会員、JBA法人会員、JBA個人会員(アカデミア)限定】

JBA創薬モダリティ基盤研究会講演会

遺伝子治療製造技術開発事業「遺伝子・細胞治療用ベクター 新規大量製造技術開発」の成果報告

2025年1月31日(金) 13:15~14:40

オンライン (MS-Teams) 開催

主催：(一財)バイオインダストリー協会 創薬モダリティ基盤研究会

座長：小野寺 雅史 氏

(国立成育医療研究センター遺伝子細胞治療推進センター長)

講師：大政 健史 氏

(大阪大学大学院 工学研究科生物工学専攻 教授/
次世代バイオ医薬品製造技術研究組合)



国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) が2018年度～2023年度に実施した「再生医療・遺伝子治療の産業化に向けた基盤技術開発事業」における研究開発課題「遺伝子・細胞治療用ベクター新規大量製造技術開発」の成果と今後の展望について講演します。本講演では、遺伝子・細胞治療用ベクターの大量製造に対応するため、産学官が結集して開発した要素技術や製造技術プラットフォームの構築について詳しく解説します。治験実施に向けた規制対応も含め、今後の展望についても議論します。

お問い合わせ

JBA創薬モダリティ基盤研究会事務局 北嶋・渡邊・岸本・瀬下